

フィルタリングハンドブック

適切なフィルタリングを!!

①携帯電話回線による接続のための フィルタリング

従来型の携帯電話・スマートフォンの両方に必要です。

②無線 LAN 回線による接続のための フィルタリング

スマートフォンに必要です。

③アプリによる接続のための フィルタリング

スマートフォンに必要です。不適切なアプリの起動を制限します。



①は法律と条例により、18歳未満の子どもが使用する場合に、設定が義務付けられています。

(購入時又はフィルタリング設定後に、親が不要と判断した場合、親からの申し出によってのみ解除することができます。)

②と③は、

NTT ドコモの **あんしんモード**

KDDI (AU) の **安心アクセス for Android** ○

ソフトバンクモバイルの **スマホ安心サービス** ○

詳しくは、携帯ショップ、
各社ホームページ等で
ご確認ください。

など携帯電話会社が提供するアプリやスマートフォン端末によって設定できるほか、Webセキュリティを専門とする事業者が提供するフィルタリングサービス（デジタルアーツ株式会社の「i-フィルター」等）を活用することができます。

*一部、有料のものがああります。

被害にあったり犯罪を犯した子どもの多くは、
フィルタリングを利用していませんでした。

平成 25 年中に出会い系サイト・コミュニティサイトを利用して

犯罪の被害にあった子どもは・・・ **1, 452人**

睡眠薬で眠らされて・・・

女子高校生（16 歳）は、ID 交換掲示板サイトで知り合った男（32 歳）からドライブに誘われた。

女子高校生は、車内で男から睡眠薬を入れたジュースを飲まされ、眠っている間にわいせつな行為をされた。

＝準強姦被害＝

異性と出会うことを目的としたアプリも！

女子中学生（13 歳）は、GPS 機能と連動し、近くにいる異性を検索してメッセージの交換ができるアプリを利用して、男（27 歳）と知り合った。

女子中学生は、地元から東京に行きたかったため、男に新幹線の乗車券を買ってもらうことと引き換えに、わいせつな行為をされた。

＝児童買春被害＝

彼氏に撮られた裸の写真が同級生にも！

女子高校生（16 歳）は、交際相手の男（19 歳）に裸の写真を携帯電話で撮影された。

その後、女子高校生から別れ話を持ちかけられた男は、復讐するつもりで、女子高校生の同級生にその画像を送りつけ、その結果、同級生の間で、無料通話アプリ等を通じて画像がやり取りされ、出回ることとなった。

＝児童ポルノ（製造、提供）被害＝

男子も被害に！

男子中学生（13 歳）は、インターネット上で知り合った男（40 歳）とゲームなどの話題で連絡を取っていたが、男と実際に会うと「お小遣いをあげるから」等と言われてわいせつな行為をされ、その様子をデジタルカメラで撮影された。

その後、男からのメールを無視していると「学校にばらす」等と脅された。

＝児童買春、児童ポルノ（製造）被害＝

子どもによる犯罪も多発!!

いじめはネット内でも

男子中学生（15 歳）らは、日頃からいじめている同級生を無理やり無料通話アプリのグループに誘い入れ、同じアプリ内でいじめを継続し、さらに脅すなどして、約 20 回にわたって合計約 10 万円を恐喝した。

＝刑法（恐喝）＝
【10 年以下の懲役】

いたずらでは済まされない！

少女（16 歳）は、インターネット上のサイトに、「駅のトイレに爆弾を仕掛けました」等と投稿し、駅員等の業務を妨害した。少女は「軽い冗談のつもりでやった」などと供述。

＝刑法（威力業務妨害）＝
【3 年以下の懲役又は 50 万円以下の罰金】

こんな勘違いしてませんか？

子どもを有害な情報から守るため、18歳未満の子どもが使用する携帯電話やスマートフォンを購入する際、**法律や条例でフィルタリングの設定が義務づけられています。**

しかし、間違った知識から、**インターネットに関する知識や技術が未熟なうちに**、フィルタリングを解除し、トラブルに巻き込まれるケースが後を絶ちません。



無料通話アプリで、友達とメッセージのやりとりをしたくて、親とスマホを買いに行った。

18歳未満なので、携帯ショップでフィルタリングを設定された。

使いたいアプリがフィルタリングでブロックされた！どうしよう？

親に頼んでフィルタリングを外してもらった。

アダルトサイトや出会い系サイトなど危険なサイトも、全部使えるようになってしまった！



フィルタリングの規制対象となっているものは、トラブルやリスクが伴う可能性があるため、必要な知識・技術や情報モラル、コミュニケーション能力が身に付くまで使用させないことが大切です。

詳しくは携帯ショップ、携帯電話会社へお問い合わせください。

*この例は、スマートフォンの購入やLINEなど無料通話アプリの利用を勧めているものではありません。

フィルタリングの設定を変更し、LINEなどの無料通話アプリだけをダウンロードしてメッセージ交換しつつ、その他の危険なサイトやアプリをシャットアウトすることができます。

適切にインターネットを利用させるために・・・

子どもの **知識・技術**

情報モラル

コミュニケーション能力

に合わせて、持たせる機器やフィルタリングの設定内容を決定し、子どものそれぞれの力の発達に応じて内容を見直していくことが必要です。

フィルタリングで制限されてしまうサイトやアプリを使いたい場合も、フィルタリング自体を解除するのではなく、特定のサイトやアプリだけ利用できるように「カスタマイズ」することができます。適切なフィルタリングの設定で、子どもたちをネットトラブルから守りましょう。

＝参考・引用資料＝

- ・STOP!ネット犯罪—あなたのお子さんは大丈夫!?!—
警察庁/平成 26 年
- ・お子様が安全に安心してインターネットを利用するために保護者ができること
内閣府・総務省・経済産業省・内閣官房 IT 総合戦略室・警察庁・消費者庁・法務省・文部科学省/平成 26 年 1 月
- ・STOP ザネットトラブル保護者用啓発資料
北海道教育庁学校教育局参事（生徒指導・学校安全）/平成 25 年 3 月
- ・未成年のスマホ、「LINE のためのフィルタリング無効化は間違い」
ケータイ Watch ニュース/2013.12.19
http://k-tai.impress.co.jp/docs/news/20131219_628441.html（平成 26 年 7 月 25 日現在）

